



Brahim Houla
グローバル認定協力機構 (Global ACI) 議長

議長からのメッセージ

世界認定推進の日 2026

イノベーション、信頼、持続可能性：認定の力



グローバル認定協力機構 (Global ACI) は、 2026年6月9日の世界認定推進の日 (WAD) を 祝います。

今年のテーマ「**イノベーション、信頼、持続可能性：認定の力**」は、イノベーションの実現、信頼の構築、そしてより持続可能な未来の支援において、認定と適合性評価が果たす役割に焦点を当てています。

すべての企業は、市場への参入、公平な（競争）環境での競争、および規制に適合していることの実証において、課題に直面しています。消費者は、手に入れる商品やサービスが評判の良い信頼できる供給元からのものであり、「目的に適合」し、かつ、環境面で持続可能であることを知ることにおいて、課題に直面しています。認定および適合性評価は、このような信頼を可能にする実証済みのツールです。

今年のテーマは、認定がこれら3つの重要な柱（イノベーション、信頼、持続可能性）をどのようにして支えているかの事例を共有し、グローバル経済全体において認定のより広範な導入を促進することを目的としています。世界認定推進の日（WAD）は、グローバル認定協力機構が設立した「グローバルな多角的相互承認取決め（MRA）」に支えられることで、企業や産業がこのグローバル市場で競争する上で認定がどのように役立つかに焦点を当てています。

グローバル認定協力機構議長 Brahim Houla 氏は次のように述べました。

「技術が進化し、持続可能性への期待が高まる中、進歩には確かな証拠が必要です。認定は、新しいソリューションが信頼できるものであることを保証する一助となります。認定は、それらが規制当局の要求（要件）に適合していることを実証し、信頼を示し、潜在的な顧客に安心感を与えます。また、認定は内部の効率化や企業文化の向上を促進することにも貢献します。

『2026年世界認定推進の日』は、製品、サービス、およびマネジメントシステムが認められた規格や規制要件に適合していることを確かなものとするにおける認定および適合性評価が果たす極めて重要な役割に、注目／強調しています。その取り組みは、イノベーションをより速く、そしてより安全に進めることへの助けとなります。また、『持続可能性に関する主張』が精査に耐えうることを確かなものとし、規制当局、企業、消費者が依拠する結果に信頼を与えることへの貢献をします。」

世界中で認定は、試験所・校正機関、検査機関、認証機関といった適合性評価機関の能力があり公平で信頼できるものであることを確認する、独立した監視機能を提供しています。

「世界認定推進の日」にあたり、この信頼を可能とする人々や組織に敬意を表し、感謝の意を表します。